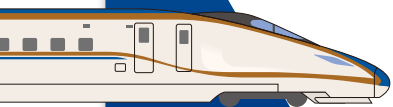




速いは近い
つながる小松

北陸新幹線
小松駅開業まで

あと **4** ヵ月



北陸新幹線車両W7系 歓迎セレモニーが行われました

来年3月16日(土)の敦賀延伸に向けて金沢ー敦賀間で走行試験が行われている新幹線車両の歓迎セレモニーが、10月1日(日)北陸新幹線小松駅で行われました。市内の小学生ら約500人がW7系の到着を歓迎し、開業への期待を更に膨らませました。走行試験は徐々に速度を上げながら12月9日(土)まで実施されます。

問い合わせ

広報秘書課
☎24・8016



◀歓迎フラッグやスマホを手に待ちかまえる中、ゆっくりと小松駅に入ってくるW7系



▲消防音楽隊の奏でる「銀河鉄道999」にあわせて到着

国際交流コーナー
International City
KOMATSU



▲ブラジルでは見られない海に沈む夕日を
安宅の関で撮影

国際交流員パウロの“こまつ探訪” 「あっという間に…」



問い合わせ 観光交流課 ☎24・8039

2年ほど前小松に初めて来た時、次の通りには何があるのだろうと思いながら街をぶらぶら歩いたことを覚えています。次の角を曲がったらどんな驚きが待っているのだろう。このように、冒険ゲームの主人公になったつもりで街の面白さを発見していました。

この2年という短い間に、多くのことが変わりました。私の生活だけでなく、街中も。まだまだだと思っていた新幹線の小松駅開業は、今や間近に迫っています。観光交流センター「Komatsu ^{ナイン} 九」が9月に開業し、駅周辺も活気づきつつあります。そこでは定期的にイベントが開催されていて、小松の街の変化を体感できます。新幹線開業とい

う歴史的な瞬間に立ち会えるのは素晴らしく楽しみです。

コロナウイルスによる行動制限が緩和されてからは、もっと街を歩きたい、街を知りたいと思うようになりました。また、シェアサイクルサービスが始まったことで、徒歩では行きにくかった場所を散策するのも便利になりました。新幹線が開通すれば、海外から友人や家族が遊びに来やすくなります。家族が来た時には、歴史、文化、豊かな自然や食べ物を紹介し、小松のファンになってもらえるといいなと思います。

